

図12 針刺し事故や抗体検査の経験とHIV感染者の歯科治療の受け入れ姿勢

平成16年度エイズ対策研究推進事業

「研究成果発表会（国民向け）」

発表会実施の結果報告書

地域のエイズ対策における行政・教育・医療機関とNGOの協働

－予防啓発及びHIV感染者の歯科・栄養支援のあり方－

1. 申請者 厚生労働科学研究エイズ対策研究事業 主任研究者
五島真理為（特定非営利活動法人 HIVと人権・情報センター 理事長）

2. 実施者 五島真理為（特定非営利活動法人 HIVと人権・情報センター 理事長）

3. 実施期間 2004年9月～2005年3月

4. 開催地（回数） 全国12ヶ所（計12回）

5. 厚生労働科研研究課題

「エイズ対策における関係機関の連携による予防対策の効果に関する研究」

6. 発表会開催概要

(1) ねらい

厚生労働科学研究の成果の中でも、特に行政とNGOの連携によるエイズ対策、HIV感染者の栄養支援、歯科受療状況と口腔保健管理ニーズの現状と対応について、幅広く国民の理解と関心を高めるために、全国各地で発表会を開催する。

各地方で開催することにより、それぞれの地域のAIDS/NGOと国民及び医療・行政機関関係者が互いに顔をあわせ、AIDS対策のあり方について課題を共有し、意見交換や検討をする。また、発表会開催によって得られる国民や各機関の現場の声を研究にフィードバックする。

(2) 内容

テーマ 「地域のエイズ対策における行政・教育・医療機関とNGOの協働
－予防啓発及びHIV感染者の歯科・栄養支援のあり方－」

- プログラム
- ①厚生労働科学研究の概要、目的
 - ②エイズ対策におけるGOとNGOの連携の現状とこれから
 - ③諸機関の連携によるHIV感染者の栄養支援のあり方
 - ④HIV感染者ならびにウィルス感染症患者の歯科診療の現状と課題
 - ⑤意見交換・討論

(3) 講師

下記メンバーの中から各回 2 ~ 3 名

五島真理為（主任研究者 HIVと人権・情報センター理事長）

新庄文明（分担研究者 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科教授・歯科医師）

塩入康史（研究協力者 HIVと人権・情報センター東京支部事務局次長）

木下ゆり（研究協力者 HIVと人権・情報センター管理栄養士）

伊藤麻里子（財団法人エイズ予防財団リサーチレジデント MSW）

(4) 開催日時・場所・参加者数（申請時予定参加者数：600名）

全国 12ヶ所（計 12回）

	開催日	開催時間	開催地	会場	参加者数
1	9月11日（土）	16:00~18:00	新潟県	新潟県歯科医師会館	24
2	10月8日（金）	19:00~21:00	熊本県	熊本市国際交流会館	28
3	10月27日（水）	19:00~21:00	島根県	島根県歯科医師会館	31
4	11月3日（水祝）	15:00~17:00	青森県	八戸パークホテル	32
5	11月4日（木）	19:00~21:00	宮城県	宮城県歯科医師会館	54
6	11月13日（土）	18:00~20:00	宮崎県	宮崎県歯科医師会館	52
7	12月8日（水）	15:00~17:00	三重県	アスト津	43
8	12月9日（木）	17:30~19:30	静岡県	グランシップ静岡	88
9	1月7日（金）	18:00~20:00	佐賀県	メートプラザ佐賀	60
10	1月21日（金）	14:00~16:00	岐阜県	各務原健康科学センター	95
11	2月17日（木）	10:00~12:00	埼玉県	埼玉会館	41
12	3月10日（木）	18:00~20:30	山梨県	山梨県歯科医師会館	76
	12回での合計				624名

(6) 参加者からのアンケート結果 ※別紙グラフ参照

- ・参加者の所属機関は、多い順に医療機関 39%、行政・保健所 19%、教育機関・学校 12%などであった。
- ・参加者の職種は、多い順に歯科医師 22%、一般・学生 20%、歯科衛生士 19%、保健師 9%などであった。
- ・居住地は、各開催地の市内 41%、市外県内 40%、県外 19%であった。特に、新潟、島根、静岡、宮崎の開催は、他の学会やイベントに併せて開催したことにより、県外からの参加が多くみられた。
- ・発表会を知ったきっかけは、開催日時や会場探しも含めて協力的であった、歯科医師会 28%、県庁主幹部局・保健所 24%が多かった。三重、静岡、岐阜、埼玉では、歯科医師・歯科衛生士・栄養士養成学校の教諭からの紹介も多くみられた。
- ・開催場所・日時については、55%が「良い」という評価であったが、歯科医師は平日夜間か休診日（木曜日）、行政・保健所は夜間ではなく平日昼間の希望をする記述があった。「どちらでもない」は 38%、「悪い」は 5%であった。
- ・発表会の内容については、77%が「良い」という評価であった。（各回の参加者に合わせて

話し方や時間配分を変更しながら進めたことの効果があったと思われるが、全体的に時間が不足しており、今後の検討課題として次年度には改善を検討中である。)「どちらでもない」は22%、「悪い」は0%（1名のみ）であった。

（7）協力機関

開催にあたって、各地域の諸機関からの協力を得て実施した。

青森県歯科医師会、青森県歯科医師会八戸支部、宮城県歯科医師会、仙台市歯科医師会、東北HIVコミュニケーションズ、新潟県歯科医師会、静岡県、静岡県歯科医師会、静岡県栄養士会、岐阜県、岐阜県歯科医師会、岐阜県栄養士会、三重県、三重県歯科医師会、三重県栄養士会、島根県歯科医師会、佐賀県、佐賀県歯科医師会、熊本県、熊本市保健所、熊本県歯科医師会、熊本県栄養士会、宮崎県、宮崎県歯科医師会、埼玉県、埼玉県歯科医師会、山梨県、山梨県歯科医師会 他

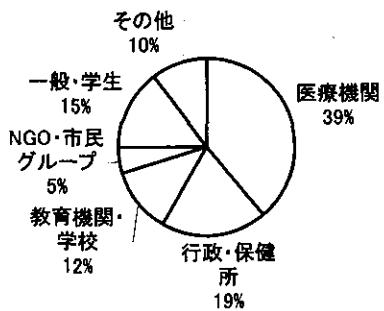
7. 発表会開催による成果

- (1) 各地域の歯科医師会・行政機関・教育機関・N G Oと連携して開催したことにより、様々な職種、立場からの参加があった。また、現在の日本では、HIV感染症と口腔保健、栄養についての情報が少ないため、すべての地域において、参加者は非常に積極的であった。
- (2) 研究発表の内容は、参加者がすぐに現場で利用できるような指針や具体的な教材を利用した支援の方法であったため、研究の成果が直接現場に還元される機会となった。
- (3) 歯科医師が最も多く参加していたため、歯科医療現場でのH I V感染者受け入れについては、現在の歯科医療現場の現状と今後の対策について、参加者が熱心に考え、議論を深める機会となった。発表会で得られた参加者の反応や声は、今後の研究に反映させていく予定である。
- (4) 発表演者からは、医療・保健所の現場からは見えてこないHIV感染者の現状や、NGOによる直接救援の実態、意義が明らかにされた。日本のHIV感染者支援のあり方について参加者と情報交換や活発な討議が行われた。
- (5) 研究成果発表会の広報や開催を通じて、全国各地から様々な反響があった。「今後、講演・研修を依頼したい」「現場で感染者にたいして直接支援をしてほしい」「支援活動に是非参加したい」という希望もあった。
- (6) この発表会において、各地の会場で行政機関、医療機関、教育機関、NGOが互いに顔を合わせることによって、連携の第一歩が始まり、今後のAIDS対策の現場に活かされていくことが期待される。

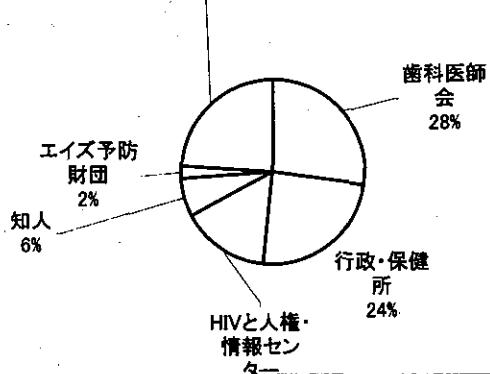
**平成16年度 研究成果発表会
地域のエイズ対策における行政・教育・医療機関とNGOの協働
—予防啓発及びHIV感染者の歯科・栄養支援のあり方—**

参加者アンケート(331分)

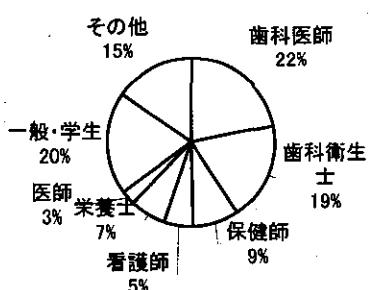
参加者の所属機関



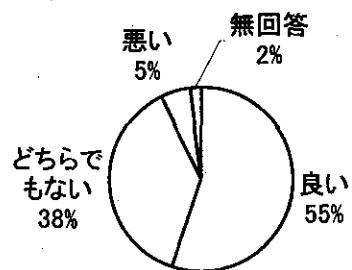
発表会を何で知ったか？



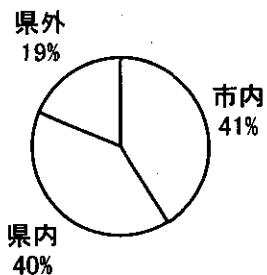
参加者の職種



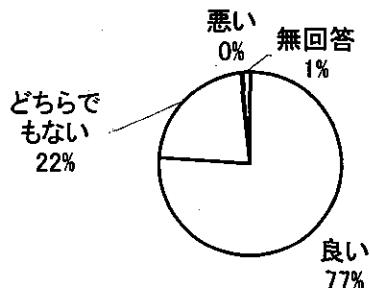
開催場所・日時について



参加者の居住地



発表会の内容について



地域のエイズ対策における行政・教育・医療機関とNGOの協働
—予防啓発及びHIV感染者の歯科・栄養支援のあり方—

参加者アンケート自由記述内容

- ・ HIVに対する知識不足を非常に強く感じました。今回参加するまでは、キャリアの治療を行うことには抵抗がありましたが、講演を受け、考えを変える必要を感じました。
- ・ 驚くことが多いご講演内容でした(特にHIV、HB、HCのところ)。世の中の大多数の人が私と同じ感覚だと思うので、もっともっと多くの人に正しい知識が広まってほしいと思います。
- ・ 小4の女兒、6才の男児の親でもある歯科書籍編集者です。我が子にも何をどう伝えるか考えさせられました。まずは、このような機会を通じて「知ること」が大切と思いました。ありがとうございました。
- ・ 栄養支援について関心を持っている人は少ないと思います。今後の支援のご活躍を祈念いたします。ありがとうございました。内容がよかったです、もっと多くの人にPRしたかったです。
- ・ 若者層への予防教育面での取り組みを推進して下さい。
- ・ 性教育への取り組みを是非推進してほしい。
- ・ もう少し歯科医師会会員やスタッフが参加するよう配慮するべきでした。反省しております。何らかの協力ができればと思います。
- ・ 有意義な発表、時間をありがとうございました。栄養面という人間の基本についてのサポートの仕方などに興味があり参加させていただきました。
- ・ 歯科の分野からみたHIVについて色々な状況があることがわかり、有意義な発表をきかせていただきました。拠点病院の助産師として病院での仕事を立てていきたいと思います。
- ・ 病院の歯科に勤務し、感染対策に対して不安を感じながら色々検討しているところで、興味を持って参加させていただきました。歯科分野で完全に対策できていると自信を持って対策できる段階はまだ難しいことをさらに感じましたが、参考になることも多くありがとうございました。
- ・ すばらしい内容の発表だったのでっと人が集まる方法を考えたいですね。木下さん、伊藤さん、新庄さん、お疲れ様でした。
- ・ 初めて参加させていただきましたが、あいまいに思っていることも多く今から再確認することも多いかと思います。
- ・ 多数の人に聴いて欲しかった。栄養士として初めてのエイズと栄養についてのお話を聞きました。とても勉強になりました。
- ・ 今まであまり意識をしていなかったので大変勉強になり、今後は正しく知識を得ていきたい。
- ・ 有意義な発表をありがとうございました。
- ・ もう少しPRができればよかったです。多くの方に聞いていただきたいと感じた。
- ・ 公衆衛生学会の自由集会と開催時間が重なっていたため本日の参加者が少なかったように思います。また、他の自由集会も宣伝に力を入れているところがありました。
- ・ 後ろの方の話はどれもおもしろく、又、これまで考えたことのないもので、HIV感染者に対する援助の一助にしていただけたらと思いました。ありがとうございました。
- ・ エイズと栄養管理が関係あることにおどろきました。将来保健師として指導していく際には「栄養と滋養」の本を活用していきたいと思っています。
- ・ HIVの診療受け入れなど、現状がわかりやすかったです。それに対し何か対応されているのであればそれも話していただきたかった。栄養面等についても勉強になった。今後、私自身ももっと勉強したいと思う。
- ・ 歯科診療でのHIV感染は皆無であるということにビックリ。まずは感染予防対策が第一。

- ・ 簡易検査等について説明してほしかった。
- ・ 明日からの診療にすぐ役立てる様な、具体的なお話をしてほしかったと思います。
- ・ 一般診療をもう一度見直すよい機会を御提供いただき、ありがとうございました。
- ・ お茶がでたので、よかったです。
- ・ 大変参考になりました。ありがとうございました。特に栄養支援について、事例紹介もあったので、イメージが付きやすかったです。保健所の管理栄養士として、相談があった場合に備えていきたいと思い出席しましたが、とても参考になり、また調査についてもふれてあり、今後のことを考えさせられました。(たぶん我が保健所はニーズがないので実施していないと回答しているが)これからもどんどん情報発信していただけたらと思います。ホームページなどで、患者とスタッフが共有できるものがあると安心していられますし。今の情報化社会は都会も田舎もなくなっているので。
- ・ 時間が短いようだったが、全体像がわかった。今後は自分自身で学びを深めていきたい。個人歯科診療所におけるコストにみあう院内感染予防法や意識改善(スタッフ研修)を具体的に知りたかった。
- ・ 今後も是非開催してほしい。(新しい情報等を知る機会)
- ・ いつも歯切れのいいご講演を有難うございます。益々のご発展を祈念しております。
- ・ 連携の意義以前の「意味」の勉強不足を感じます。
(自分にとって)
- ・ 大変参考になりました。意識を高め、なんとか拡大をくい止めなければと思いました。又、栄養・歯科はぜひそれぞれの専門家に伝え、一緒に行えるようすすめできたいと思いました。
- ・ HIVの感染予防について今まで以上にくわしく知る事ができて良かったと思う。
- ・ 差別はいけないと思いながらも、どこかで差別していた所があったのでは…と考えさせられました。差別することは、自分を差別することかな?
- ・ HIV、エイズに対しての知識が余りなかったのですが、今回のお話で、多少は理解出来た様な気がしました。
- ・ HIVの発症というのはどういう症状が表れるのかが洗練たかった。
- ・ 今回のような会をまた開いていただきたい。大学の卒前、卒後教育の中にも今回のような話を是非取り入れてもらいたい。
- ・ もっと多くの医療関係者に参加させるべきです!
- ・ 研究結果について非常に興味深いものがありました。今までHIVと栄養支援というあまり聴くことのなかつたテーマにふれられ、非常に貴重な時間を過ごさせていただきました。どうもありがとうございます。今後の業務にも生かしていきたいと思います。
- ・ わかりやすい内容でした。ありがとうございました。感染者の方と出会う機会がなく、保健所への要望がみえぬのが現状です。
- ・ 行政事務の参考とさせていただきます。
- ・ HIVの方の歯科や栄養支援については、知らないことが多かったので、勉強になりました。
- ・ HIV、AIDSと栄養、歯科の関係がよくわかりました。
- ・ あまり普段聞くことのないHIV、AIDSについて詳しく聞いて良かったです。
- ・ 大変興味ある事で大変参考になりました。
- ・ 感染予防のための国からの補助金が必要と思います。自分自身の身を守るために…と思いますが。このことに関して全て自己負担のことなので、浸透しないのでは、と思います。正しい知識と理解を得ることは必要で、わかっていますが、もっと安価で予防できないものかと思います。グローブはずいぶん安くなっていましたが…。100個入りで400円と。
- ・ 新たな知見を得ることができました。
- ・ アメリカで障害者法があっても 70%の歯科医師しか受け入れないのは?日本では 30%しか受け入れない(12月3日毎日新聞)悪い風評→国民の教育も必要では
- ・ 難しい専門用語が多かったので少し分かりにくかったです。HIVについて少しでも理解することが出来たので参加してみて良かった。(学生)
- ・ とても勉強になりました。
- ・ 早口で難しい言葉が出てきてよくわからない所があった。(学生)
- ・ 内容の大枠が自分にとって大きすぎる気がしましたが、現状がわかり良かった。(学生)
- ・ 歯科は口腔状況(口腔ケア)の話も聞きたかったです。
- ・ 勉強になりました。

- ・ 口腔病変や歯科治療について、日頃、患者さんに聞かれことがあります。歯科に限らずまだHIVは特別な病気の印象が強いです。今回のこととは今後の参考にします。
- ・ 歯科支援の具体的な方法をどうするか、今後というより今すぐの問題だと思います。
- ・ 話が早くてメモができなかつたのが残念。
- ・ 分かり易い話でした。HIVに対する取り組むべき気持ちを新たにしました。
- ・ 看護師、栄養士、保健師、その他の医療従事者をめざす若い人達に向けたターゲットをしぼった研究成果発表会をやってもいいかも。若い参加者の方が一生懸命に話を聞きいつているようだった。
- ・ HIVの知識がまだ昔のままで、現在の考え方や情報を知ることができて衝撃的でした。ありがとうございました。
- ・ HIVの感染力が弱いという事がすごく意外でした。とても勉強になりました。これからも院内感染予防に力を入れがんばっていきたいです。ありがとうございました。
- ・ すばらしい研究だったので、もう少し多くの方に参加を希望します。
- ・ NGOについて知識不足なので、もっと色々と勉強してみたいと思った。
- ・ HIV患者を特別視する事は無意味である事は良く理解できた。偏見と差別をはくす様努力しなければならないと痛感した。
- ・ むずかしかった。(学生)
- ・ 初めて知ることもあり、エイズについて前よりも知識を得ることができてよかったです。
- ・ いい話が聞けてとても勉強になりました。
- ・ ためになる話しが聞けて良かったです。いろいろな人に知ってほしいです。
- ・ 歯科の話は専門用語でしたので、難しかったです。今までより AIDS 問題を身近に感じる事ができました。
- ・ 大変勉強になりました。ありがとうございました。
- ・ 具体的な日本の現状を数値で表していただき分かりやすかったです。まだまだ厳しい現状であると感じた。行政の立場として行えることはたくさんあるので、力もつてていきたいと感じた。
- ・ エイズについて、知識不足なことや、情報もないため、現在のところ対応していません。今後患者さんの要望があれば、相談等対応していきたいと思っています。とても理解しやすい内容でした。ありがとうございました。
- ・ エイズについていろいろわかつたし、エイズについての資料もいっぱいあって良かったです。
- ・ HIVについて、栄養のことについて、とっても良い勉強ができたよかったです。
- ・ すべての人に理解してほしいことだと思いました。
- ・ エイズのことについて、少しだけでも学べた気がします。まだまださまざまな問題があると思うのですが、頑張ってください。
- ・ 画面を使ってたくさんの情報を知ることができてよかったです。少し見にくかったです。
- ・ 栄養と滋養のハンドブックの作成に、様々な配慮がされている事が良く分かった。HIV感染者・患者だけでなく一般の方々にも活用できるなと思われた。良いものを頂きました。ありがとうございました。もう少しゆっくりと栄養部分、歯科部分のお話を聞けると良かったです。
- ・ 基本的なこともいいか、栄養的、歯科の内容を聞く機会が少ない為、こちらの内容をもっとくわしく聞きたい。
- ・ とても良いお話をありがとうございました。
- ・ もう少しゆっくりと聞きたかった。
- ・ とても興味深い研究のため、もっと時間がとれるとよかったです。資料はたくさんいただけたので、参考にさせていただきます。
- ・ 時間的には短かったです。具体的な支援についてもう少し詳しくお話を聞きたかった。抗体検査を受けたいが、やっぱりアクセスしにくい。もっと受けやすくして欲しい。
- ・ 知らないことが多すぎてもう少し勉強したいと思った。
- ・ スクリーンが見にくかったです。
- ・ 知らなかった事を知りました。
- ・ 薬が19種もあるなんて、初めて知りました。いろんな話がきけて良かったです。他にいろんな知識が少し増えて良かったです。
- ・ 大変参考になりました。
- ・ 歯科の話はとくに印象に残りました。ありがとうございました。
- ・ 一般市民向けの啓発講演など、土日であれば学生を参加させたいので、開催時にはお便りをいただけると助かります。
- ・ せひ、一般住民にも歯科医師にもきいてほしい内

- 容。栄養や口腔ケアがこんなに大切なんて知らなかつたので、勉強になりました。
- ・ 肝炎の患者さんは治療にいらしていますが、HIVのキャリアの人は分かっていません。器具の使いわけをしていますが、本人が申し上げてこないかぎり（問診）把握できていません。変な言い方ですが、患者全員が何らかの感染があると考え、これから診療に活かしていきたいです。
 - ・ ウィルス感染症患者に対しての受け入れの考え方を再度見直し、話し合いが必要かと思った。
 - ・ 保険点数に予防の導入を。
 - ・ 診療所内での実際の対策を開きたかった。
 - ・ はづかしいことですが、私はあまりHIVなどの事を知らないので勉強になりました。
 - ・ 社会的死、重い言葉と感じました。勉強になりました。日頃の診療に役立てます。
 - ・ 人権擁護委員9年目になりますが、エイズ患者の相談が何例かありました。勉強不足で相談もしどろもどろな時もありました。色々の参考書を読んで何とか9年目です。耳からの勉強をしたいと思っていました。本日参加させていただき感謝いたしております。ご活躍、心よりお願い申し上げます。
 - ・ はじめてなので、特記すべきことなく、消化するだけで懸念です。
 - ・ 栄養士の活用を期待しています。
 - ・ 保健所の栄養士は山梨県ではエイズ対策担当者の近くに常にいるので活用していただきたいと思います。また、栄養士を活用したアプローチで対象者に正しい食生活を身につけてもらうことで、療養生活に役立てるのではないかと思います。
 - ・ 最後の30分くらいしか聞けませんでしたが、特に目新しい情報はありませんでした。
 - ・ HIVへの間違った思い込みがあった所に気づきました。
- 良かったと思います。感染源となる要因が若い人に多いので、もう少しHIVということに全般的に知識が広がると良いです。発症していないてもウィルス保持者が多いことから日頃から予防に注意をすることが必要だとあらためて認識しました。
- ・ 事例等も聞いてみたいと思いました。（例：栄養支援や実際のカウンセリングなど）
 - ・ ありがとうございました。
 - ・ 一部聞き取りにくかったです。発表時の声の大きさ等考慮してください。マイクを口元に近づけてからは良く聞こえるようになった。スライドの表の文字の大きさ、太さ等が見にくく。
 - ・ ユニバーサルプリコーションへの認識をいたします。
 - ・ 最初の（前半）統計の説明は、ほとんど分かりずらくききずらかったです。後半はとても参考になりました。
 - ・ ユニバーサルプリコーションのことがよくわかりました。
 - ・ 歯科診療所のあり方について興味深かったです。
 - ・ 感染症に対する知識はまだまだ低いと思います。（HIVに限らずHBV、HCV、MRSAなど）これから活発な活動を期待しています。
 - ・ よく聞き取れずに終わってしまった。男の方のはよくわかった。でももっとHIVのコトを聴きたかったです。
 - ・ 仕事にとても密接していたので、安心して聞くことができた。資料がなく、その場で受けとる事ができなかったので、少し残念でした。照らしあわせながら見る事ができたのに・・・。当院にみおウイルス感染している患者さんが通っています。どうしても偏見でみてしまうので、いけないですよね。よりコミュニケーション、話を聞いてあげる事が大切

別紙4

研究成果の刊行に関する一覧表

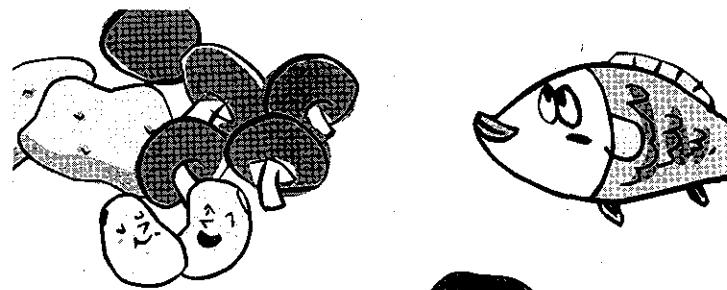
書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
五島真理為	HIV/AIDS から学ぶ人権～自分の問題として考えるために	東京都教育委員会	みんなの幸せを求めて	東京都教育庁	東京	2004	31-33,
五島真理為	作られた差別—女性の人権とエイズ	アジア女性資料センター	女たちの21世紀	アジア女性資料センター	東京	2004	39 ; 3-8
五島 真理為・木下ゆり	AIDSと文化世界のポスターとAIDS キルトを通して見えてくるもの	アジア女性資料センター	女たちの21世紀	アジア女性資料センター	東京	2004	39 ; 41
Mary Gotoh, Yuri Kinoshita	Nutrition And Nourishment	Mary Gotoh,	Nutrition and Nourishment	Space KAYA	Tokyo	2004	1-40
五島真理為	プライバシー研修マニュアル	五島 真理為	プライバシー研修マニュアル	スペース伽耶	東京	2005	1-76
五島 真理為、新庄文明	HIVと口腔保健管理マニュアル	五島 真理為、新庄文明	HIVと口腔保健管理マニュアル	スペース伽耶	東京	2005	1-47

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
五島真理為	私たち大人は「いのち」をどう考えているのか	あけぼの	49(5)	14	2004
五島真理為	トレーニングされたボランティアの力を最大限に活用	社会運動、市民セクター政策機構	296	48-49	2004
新庄文明、五島真理為、渡辺充春、駒井 正	ウイルス感染者の歯科診療受入状況と歯科診療室における感染予防対策の現状	日本歯科救急医療	4(4)	372	2005、印刷中
五島真理為、新庄文明、白井良和、中瀬克己、塩入康史、木下ゆり、ストロネルケイトリン、伊藤麻里子	行政機関の AIDS 対策の現状および自己評価	日本エイズ学会誌	6(4)	537	2004
五島真理為、塩入康史、木下ゆり、ストロネルケイトリン、伊藤麻里子、新庄文明	エイズ対策における行政機関とAIDS/NGOの連携の現状に関する調査	日本公衆衛生雑誌	51(10)	463	2004
M. Ito, M. Gotoh, K. Ohgo, Y. Shioiri, F. Shinsho	The social for PWH/A and their families in Japan and cooperation between NGOs and other services	XV International AIDS Conference Bangkok, Abstract Book	Vol. II	240	2004

F.SHINSHO, M.GOTOH	Awareness and Attitude of Dentists and Dental Students for Infection Control and Treatment of Blood Born Virus Carrier	South East Asian Association for Dental Education, Abstract		22	2004
渡辺充春、新庄文明、駒井正、五島真理為	HIV 感染者の歯科診療受入状況と歯科診療における感染予防対策	日本産業衛生学会総会、学会抄録集		411	2004
塩入康史、五島真理為、今井文一郎、高橋礼子、大坂英治、小比類巻恵美子、吉原則子	フリーダイヤルによる 36 時間 AIDS 電話相談の結果と利便性	日本エイズ学会誌	6(4)	429	2004
新庄文明、五島真理為、木下ゆり、塩入康史、伊藤麻里子、ストロネルケイトリン	HIV 感染者の歯科診療受入状況と歯科診療室における感染予防対策の現状	日本エイズ学会誌	6(4)	481	2003
内海眞、濱口元洋、菊池恵美子、河村昌伸、五島真理為、市川誠一	同性愛を対象にした名古屋での無料 HIV 抗体検査会	日本エイズ学会誌	6(4)	494	2004
伊藤麻里子、五島真理為、木下ゆり、ストロネルケイトリン、阿部しのぶ、塩入康史、大郷宏基、新庄文明、伊藤葉子	AIDS/HGO が実施する若者相互の AIDS 啓発－全国調査の分析を通して－	日本エイズ学会誌	6(4)	538	2004
木下ゆり、東祐子、塩入康史、伊藤麻里子、五島真理為、塩入康史	HIV 感染者・患者の QOL 向上を目的とした諸機関の連携による栄養支援のあり方	日本エイズ学会誌	6(4)	539	2004
伊藤麻里子、五島真理為、板東律男、秋山裕由、並川敏章、ストロネルケイトリン、木下ゆり、塩入康史、新庄文明	妊娠健診における関係諸機関の連携による HIV 予防対策の評価 その 2.	日本公衆衛生雑誌	51(10)	430	2004
伊藤葉子、五島真理為、伊藤麻里子、木下ゆり、塩入康史、新庄文明	各教育段階における若者相互の AIDS 啓発プログラムの効果	日本精神衛生学会創立 20 周年記念大会プログラム・発表抄録集		26	2004
五島真理為、伊藤麻里子、木下ゆり、塩入康史、伊藤葉子、新庄文明	若者相互の AIDS 啓発プログラムと共感に関するワークショット	日本精神衛生学会創立 20 周年記念大会プログラム・発表抄録集		27	2004



Nutrition and
Nutrition and Nourishment
Nourishment



◆ Nutrition necessary for your body

Daily meals check sheet

Estimates of daily nutritional needs

◆ Food builds your body

- Carbohydrates (Glucose)
- Protein
- Oils and fats
- Vitamins and Minerals
- Seasonings

◆ Nutrition and immune system

- Your body has its own natural healing ability
- Acquired immunity
- Nutrition when you're sick
- Three nutritional points to fight disease

Table of nutrition and its affect on the immune system

Building immunity

◆ When you don't feel well

Diarrhea

Upset stomach

No appetite

Nausea

Sore throat / mouth ulcers

Coughing

Shivering

Warming and nourishing your body

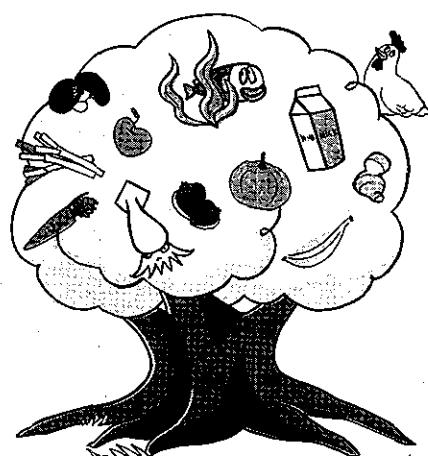
◆ Hygiene

◆ Everyday tips for maintaining the immune system

Your body is made from foods,
not from medicines or drugs.

Let's think about your
nutrition needs.

Nutrition is vital to
your well-being.



Nutrition necessary for your body

- ◎ Well-balanced meals are recommended.
- ◎ Make sure to get enough calories.
- ◎ Chew your food well.

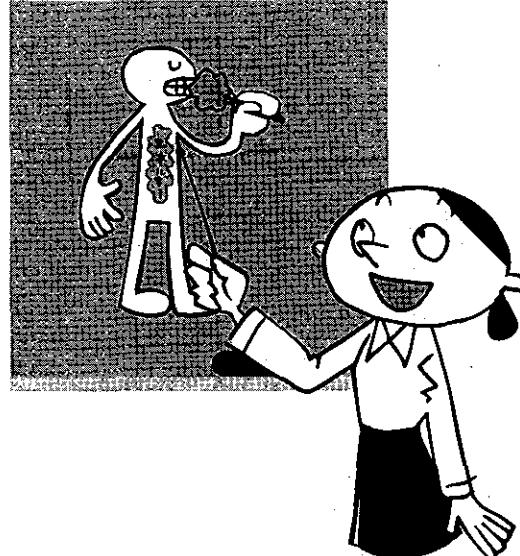
※ For a long and healthy life, try to eat thirty different kinds of food every day and remember to chew thirty times.

Your present height:

cm

weight:

kg



Check sheet of your daily meals

What do you usually eat?

	Date:	Date:	Date:
Menu:	Breakfast		
	Lunch		
	Dinner		
How many different kinds of foods did you eat?			
Were they nutritional?			
How was your physical condition?			
Could you take any necessary medication?			
Did you go out or get some exercise?			

Good: OK: Not so good:

Estimates of daily nutritional needs

Energy:

_____ calories

Protein:

_____ grams _____ calories

Carbohydrates (Glucose):

_____ grams _____ calories

Fat:

_____ grams _____ calories

Food builds your body

Select foods from various groups

Energy and body heat generating foods

- Carbohydrates**
 - grain / corn : rice, bread, noodles
 - potatoes (beans) : sweet potatoes, potatoes, pumpkin
 - sugar : sugar, honey, jam
- Fat** — oils and fats : margarine, butter, mayonnaise, vegetable oil

Blood and muscle generating foods

- Protein**
 - dairy : milk, yogurt, cheese
 - eggs (dishes containing eggs)
 - fish : sardines, flatfish
 - meat : liver, chicken, beef, pork
 - soy beans and soy products: tofu, fermented soybeans

Foods that maintain overall good health

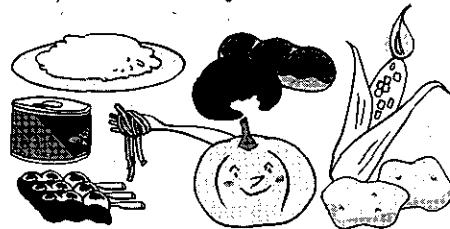
- Vitamins and minerals**
 - vegetables that contain lots of carotene : carrot, tomato, spinach, broccoli
 - other vegetables : onion, cucumber, cabbage, eggplant
 - seaweed : mushrooms and konyaku (a gelatin-like cake made from the starch of devil's tongue root)
 - fruits : apples, bananas, canned fruit

- Seasoning** — salt miso (soybean paste)
soy source

Carbohydrates (Glucose)

Foods containing high quantities of glucose

- rice, rice cake (mochi), dumplings
 - wheat noodles, buckwheat noodles, spaghetti, bread
 - cereal (cornflakes etc.)
 - pumpkin, potatoes, sweet potatoes, starch corn, red azuki
- examples of carbohydrates



Examples

Estimated daily requirement
of carbohydrates

- Bread: one slice (cut thick)
- Noodles: 220 grams
- Boiled rice: 220 grams
- Potato: 50 grams (half of medium sized one)

Your daily quantities:

Breakfast:

Lunch:

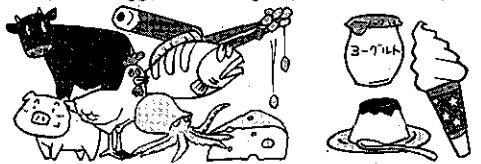
Dinner:

Protein

Foods containing high quantities of protein

- Fish, fish paste products, canned tuna, clams, squid, octopus, shrimp, crab
- Red meats, chicher ham, sausage, liver
- Tofu, chickpea fermented soybeans, fried tofu
- Eggs, chawanmushi (steamed egg pudding), cheese
- Milk, potatoes au gratin, stew, yogurt, cream, ice cream, custard shake

examples of eggs meat fish group



Examples

Estimated daily requirement
of protein

- Fish: 100 grams (one piece)
- Beef: 100 grams
- Egg: 50 grams (one)
- Tofu: 100 grams (one-third of one piece of tofu)
- Milk: 200 cc
- Yogurt: one

Your daily quantities:

Breakfast:

Lunch:

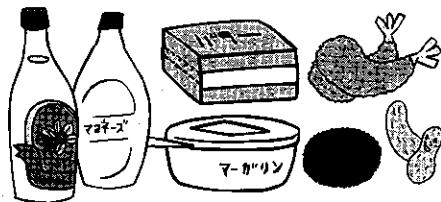
Dinner:

Oils and fats

Examples of foods containing high quantities of oils and fats

- Vegetable oil, olive oil, butter, margarine, bacon, mayonnaise
- Tempura (vegetable and sea foods dipped in batter and deep-fried), deep fried vegetables, meats and sea foods

examples of oils & fats



Examples

Estimated daily requirements
of oils and fats

- Vegetable oil: 20 grams (two tablespoons)

Your daily quantities:

Breakfast:

Lunch:

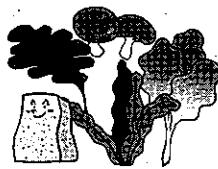
Dinner:

Vitamins and Minerals

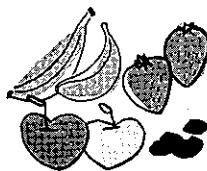
Foods containing high quantities of vitamins and minerals

- spinach, carrots, cabbage, tomatoes
- fresh fruits, fruit juice, dried fruits
- seaweed, dried seaweeds
- mushrooms

examples of vegetables



fruits



Examples

Estimated daily requirement
of vitamins and minerals

- vegetable; 300 grams
(enough to fill 2 hands cupped together)
- seaweeds
- mushrooms
- apple; 180 grams
(half of a large one)
- banana; one

Your daily quantities:

Breakfast:

Lunch:

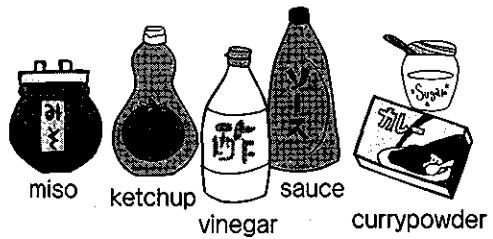
Dinner:

Seasonings

Examples of seasonings

- Soy sauce, sugar, vinegar, sake/wine, mirin (sake containing sugar), miso (soybean paste), sauce, curry paste, ketchup

examples of seasonings



Examples

Estimated daily requirement
of seasoning

- Sugar: 6 grams
(two teaspoons)
- Soybean paste;
12 grams
(two teaspoons)

Your daily quantities:

Breakfast:

Lunch:

Dinner:

Nutrition and the immune system

Your body has its own natural healing ability

(1) The self-defense structure of your body

- Skin and Membranes are part of the immune system, and they are maintained by :

vitaminA, VitaminE, and folic acid, calories, protein

(2) The structure of immune system cells

- Natural Killer cells and other cells which make up the immune system are maintained by :

VitaminC, VitaminB₁₂, iron, calories and protein.

Examples of foods containing high quantities of the nutrients mentioned above:

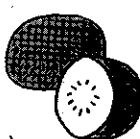
Carrots



almonds



kiwi fruit



(VitaminA),

(VitaminE and magnesium),

(VitaminC)

Acquired immunity

(1) Immunity in fluid

- B lymph cells (antibodies, memory cells)
Maintained by:

Calories, protein,
VitaminB₆, folic acid, selenium, zinc,
magnesium

(2) Cells of the immune system

- T lymph cells, T4 helper cells/CD4 cells, cytotoxic, suppressor cells. Maintained by:

Calories, protein, VitaminB₆ · B₂,
VitaminA · E · B₁₂, folic acid, zinc,
iron, selenium

Examples of foods containing high quantities of the nutrients mentioned above

liver



oysters



(Iron, VitaminB₂,
VitaminB₆, VitaminB₁₂,
VitaminA, folic
acid, zinc, protein)

(copper, zinc,
iron, magnesium,
vitaminB₁₂,
protein)

Nutrition and disease

- (1) Higher levels of energy are required to fight the disease
- (2) Digestion and absorption of nutrition is disrupted → difficulty in getting adequate nutrition
- (3) Metabolism is disrupted → difficulty in getting adequate nutrition
- (4) Inflammation in the mouth and disrupted digestion → difficulty in eating, insufficient nutrition

Starting at early stages of disease, the body needs more nutrition.

Symptoms often cause lack of nutrition.

The amount of protein in the body affects the immune system (the amount of fat doesn't).



Three nutritional points to fight disease

Make sure your diet is:

- (1) High in protein
- (2) High in calorie
- (3) High in vitamins and minerals

